

## 令和6年まちづくり懇談会会議録

開催日時	令和6年1月25日(木) 17:30～18:50
会場	東西生活館
自治会名	東西連合自治会
出席者	<p>【町側】</p> <p>大野町長、田中副町長、久保田教育長、柴田総務部長、上田保健福祉部長、水谷産業建設部長、藤沢教育部長、中島地域振興部長、渡辺地域振興課長、森多地域振興課長補佐 10人</p> <p>【自治会側】</p> <p>12人(男性11人、女性1人)</p>

### 《顛末内容》

主 な 内 容	
開会挨拶	17:30～ 渡辺地域振興課長
連合自治会長挨拶	<p>改めて新年明けましておめでとうございます。本年もよろしく申し上げます。</p> <p>初めに、東西生活館には、町長をはじめ、関係部署の方に大変お世話になりました。新しい立派な生活館を造っていただき、本当に全員で感謝を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。</p> <p>また、若い世代も、青年部は東西青年部、それから老人クラブも東西きずな会、そして、今年の1月7日に、新しく東別と西端の自治会が合併されまして、東西連合自治会と名称が変わりました。</p> <p>今度は、私が1番年寄りでございますけども、役員の方は若返りをもって、自治会を結成することができました。自治会は、何としても町との付き合いはしなければならないという事で、今後とも、皆さんには色々とお世話になりますけれども、よろしく願いをいたしたいと思います。本日は、お互いに忌憚のない、意見を出していただいて、有意義な懇談会にしていただきたい。そして、東西連合自治会、そして新ひだか町がより一層良くなるような、意見交換会をしたいと思いますのでよろしくお願いします。</p>
町長挨拶	大野町長挨拶
資料説明 上田保健福祉部長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 静内地区ごみ収集日の一部変更について</li> <li>・ 東静内郵便局、本桐郵便局での住民票等証明書の交付サービス終了について</li> </ul>
質疑	特になし
懇談希望テーマ	<p>①町政全般に対する意見要望</p> <p>特に説明なし</p>

<p>意見交換 自治会員A ・広報の配布数の 変更について</p>	<p>自治会で広報を配らせていただいています。今日はうちの地区に18部来ましたが、それを20部にしてもらいたいというお願いです。</p> <p>今までは、余分にあつことから、名簿上一戸になっているが、二世帯で別々だから2冊欲しいと言われたら渡していました。</p> <p>配布の時は、自治会長と班長で配布しているため、破損等の予備もいただきたい。</p>
<p>渡辺地域振興課長</p>	<p>今回東西連合自治会になって、世帯数をいただいたので、一戸二世帯のところでは、1部ということになっていると思います。</p> <p>20部という事で、承知いたしました。</p>
<p>自治会員B ・街灯等の設置に ついて</p>	<p>今日皆さん来たら分かったと思うんですけども、前の生活館の時は街灯が付いていたんですが、真っ暗闇で何とか一つ設けて欲しい。</p> <p>もう一つ、春立から入ってくると、お墓を通って、●●さんの間で結構事故があつて。鹿にぶつかったとか、車の事故があつて、自治会要望として街灯を1つ2つ設置してもらいたいという要望が出ているんですよ。道道なんですけども、街灯をつけるっていうのは、なかなか面倒なもんですかね。何とかして欲しいと言われているのでお願いします。</p>
<p>水谷産業建設部長</p>	<p>産業建設部長の水谷です。よろしくお願ひいたします。</p> <p>2点ほどありまして、まず、街灯ですが、道路照明と防犯灯と大きく分けて二つありますが、道路照明の方は事故防止関係で設置する関係が多く、大体、交差点や横断歩道がある所、急なカーブがあるところ、事故防止的な所に道路照明は多いです。防犯灯については、夜間に人が歩いて事故と怪我の無いようにというところと、防犯上の観点で設置するというようなことになっておりますけど、防犯灯については、毎年度、6月、7月ぐらいになるかと思いますが、各自治会の方に、防犯灯の要望調査を上げております。これは静内地区だけでして、三石地区についてはその都度、自治会から要望をいただいています。今回東西地区なので、静内地区と同じ取扱いでやると思いますが、6月7月ぐらいに防犯灯の設置要望を各自治会のほうに案内差し上げています。そこで、設置してほしい場所をあげていただければと思います。予算の関係もありますので、多数あれば年次計画などの方法もあります。また、設置条件があるので、その辺を見ながら設置はできるようになっております。</p> <p>もう一つ、道道の墓地のところ鹿が飛び出てくるということですが、先程も言ったとおり、道路照明の事故防止等があれば設置できるんですけども、なかなか今現在は、新たに道路照明をつけるというのはなかなか難しいのが現状です。ただ事故の状況、後でまた詳しく聞かせていただいて、北海道（土現）には、現状をお話させてもらって、その辺の可否も確認しながら思っています。また、道路照明で難しければ、防犯灯で対応するという事もできると思いますので、よろしくお願ひいたします。</p>

<p>自治会員C ・高校の授業料及び給食費の無償化について</p>	<p>まずは、要望を上げていただきたいというところでお願いいたします。</p> <p>●●と申します。今、全国的に少子化と言われておりまして、各自治体でも少子化対策をやっていると思う。今新ひだか町で高校の授業料も一部無償化していますが、所得制限があるんですよね。何とか所得制限の部分を無くしていただけないかなというところがあります。あと、給食費についても、無償化にしようというようなお話というのはあるのでしょうか。こういうことは、本当に将来に対しての投資だと思って、町でもぜひ取り組んでいただきたいというふうに思っております。この地域で沢山の子どもを安心して育てられるような環境づくりをぜひ考えていただきたいなと思います。以上です。</p>
<p>藤沢教育部長</p>	<p>はい。子どもの関係ですので、私、教育委員会の藤沢と申します。</p> <p>ご希望に沿える答えにならないと思うんですがそこをちょっとご了承いただきたいんですが、まず、最初の高校の授業料の無償化については、確かに所得制限がありまして、かなり、授業料の無償化になっていない方がいるというお話は聞いております。ここにつきましては、国などで議論されているというふうに聞いておりますので、その状況を見てからの対応になると思っております。</p> <p>財源的については、高校の授業料の無償化の部分については、町のお金は一切入っておりません。ですからこれは、国や道が基本的には実施する事業と我々も考えておりますので、そこはご理解いただきたいと思っております。それ以外の部分で、今、通学費の助成や高校の英語試験の助成というところで、町として対応させていただいております。町としましては、そういう後方支援の部分については、今後も、色々な場面で力を入れていきたいというふうに考えておりますので、高校の授業料無償化については、そういう事情がございますので、町として動くということは無いですが、色々なところの事情を見まして、要望だとかという形で対応して参りたいと思っております。</p> <p>また、学校給食費の問題ですけれども、実は、町民からも、議会の方に請願が出されていまして、明日1回目の常任委員会が開かれます。町の教育委員会としましては、給食費の無償化については、国でも色々今議論がされておりますので、その動向は見ていきたいと思っておりますが、給食費を無償化するためには、現金でいうと1億円ほどの財源が必要となります。賄い材料費で値段が相当上がっているということもあって、大体1億円ぐらいの財源を捻出しなければならぬという状況がありますので、町単独で実施するというのはなかなか今難しいかなと思っておりますし、全道的に言いましても、20市町村ぐらしか実は学校給食の無償化は行っていないという状況がございます。ここについても、国で今議論されているところもありますので、その動向を見ながら、対応していきたく思っております。ただ、本来であれば、給食費の値上げというところも実は考えていかなければなりません、今の物価高騰ということもありますので、ここについては、給食費の値上げ分については、頑張って値上げをしないような対応は、引き続きやっていきたいというふうに考えておりますので、ご理解いただきたいと思っております。いずれにしましても今の高校の授業料</p>

	<p>の無償化についても、学校給食についても、国である程度のラインが出てくると思います。その部分につきましては、我々もいろんなところで議論をさせていただきながら、町民や議会の意見を聞きながら、対応をしていきたいと思しますので、よろしくお願いたします。以上です。</p>
<p>自治会員D ・東西生活館の避難所指定について</p>	<p>東別地区の●●です。おかげさまでこうやって東西生活館ができましたが、以前の生活館は、避難所指定されていたと思いますが、今の生活館は避難所指定されているのでしょうか。</p>
<p>柴田総務部長</p>	<p>総務部長の柴田と申します。今のご質問なんですけど、確認しなければならない部分がありますが、もともと東別生活センターを津波のときの避難場所として指定してございました。恐らくこの位置関係からして、この場所を、避難所の一つとして指定する場所にあると今認識してございます。今、防災計画上的変更手続までが進んでいるかどうか、確認してこなかったものですから、明確にお答えできませんが、位置的に考えても、津波の避難場所になるものと考えてございます。</p>
<p>自治会員D</p>	<p>今のところは、毛布などの備蓄品が置いてないですが、何かあったときに持ってくる認識でよろしいんですか。</p>
<p>柴田総務部長</p>	<p>町の備蓄品につきましては、町内数か所に分散して今置いておきまして、各避難所に分けて置くという対応をとってございません。それは、災害の内容によりまして、どこにどのくらいの避難者がいるのかですとか、例えば、今回の能登の地震でも、ご覧になったとおり、その時に、道路が通れるかですとか、火災が発生するなど、様々な状況を踏まえまして、最適な避難所を町で指定しまして、そこに備蓄品を集めてくるというような形で考えてございますので、分散して生活館ごとに置いてしまいますと、それを回収しなければならないような事態にもなりますので、現状、生活館に置くということは、想定はしていないところでございます。</p>
<p>自治会員B ・農業従事者への住宅の確保について</p>	<p>今この部落には新規就農が多く入っている。これからも入る可能性があって、ほとんどの新規就農はミニトマトをやっているんです。それでパートさんですけども、今年から外国人も入っている。その中で、派遣社員が入るという話を聞いてます。派遣社員が入ってくると、当然住むところが無いということで、大変困っているという話を聞いているんですが、町の方ではそういう話を聞いていませんでしょうか。</p>
<p>自治会員E</p>	<p>今、自治会員Bさんから話がありましたけど、町の方でもある程度押さえていておられると思うが、実はもの凄くパート不足なんです。これは農業ばかり</p>

	<p>では無く、他の業種も皆そうだね。実は農協も心配して、派遣会社に来てもらって、今年は説明会もやっている。人手不足は想像以上厳しい。今は外国人の技能実習生を入れている人もいるんだけど、技能実習生入れるということは、大体年間で1人300万円かかる。本当に農家が必要とする期間というのは、大体6か月なんです。ですが、入れた以上は当然仕事がなくとも給料は払う。それで最近本当に必要な時期の6、7、8、9月この4か月ぐらいを何とかいい方法がないかっていうことで、農協もかなり前向きになって、今やってくれていますが、派遣会社からは、何人と言ったら何人来るんです。ただ時給が1,800円ぐらいする。こういう実態をまずやっぱり町でも、覚えていただきたいなど。これに対して、町から応援するとかそういうことじゃなくて、今自治会員Bさんが言われたように住む場所がないことには、駄目なんです。派遣会社から送ってもらうときに、その人の入る場所を用意してくれと。そこで、ちょっと暮らしの体験型住宅地がありますよね。これは決して、悪いとは言いませんけども、特に農業関係、例えば町の方にしても、農業以外にしても、経済的な面から非常に困っている。何とか体験型の住宅を、うまく使えるような方法を可能であれば、そこで町で考えてもらえないかなと思っています。</p>
<p>水谷産業建設部長</p>	<p>収穫時期のパートさんが足りないという実態実情については町も把握しております。静内ハウス団地の研修生の方も同じような状況で、なかなかパートさんが見つからないという事で、町も大変苦慮しています。今、派遣会社の方々に依頼すると、労働力は来るけれども住むところがないということなんです。新規就農関係で、町では促進対策住宅を持っています。規則で設定してはありますが、この辺は新規就農に関わる就農者だとか、研修生、体験就農と、就農する方の支援をする方が住める状況となっております。昨日、担当している農政課の中でも、労働力の確保というところと、言われている住宅の関係で、打合せをしたところで、今日その辺の確認をさせていただきました。</p> <p>ただ、ハードルが高い部分だとか、問題が問題ですので、なかなかすぐに答えは出ないので、今後は国の方も、そういった他地域からの労働力確保というところの制度の方も検討しているようなので、国の動きも確認しながら、町としても取り組めるようなことであれば、取り組んでいきたいと思っておりますし、そういった労働力の問題、住宅の問題というところもあって、担当課の方でも色々調査研究を今しているようなところですので、このままにはしておけないとは考えていますので、協議していきたいというところと、新規就農者住宅についても、臨時的に住めないかというところも検討もしていきたいと思っていますので、時間はかかりますが、検討は進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。</p>
<p>自治会員E</p>	<p>こういうことを大野町長に相談したら、なんとかなると言ってくれるんですよ。あんまり担当部署で難しく考えているんじゃないかなと思うんだけど、そういったことはないですか？</p>

大野町長	担当部長真面目ですからね。正直な話、この6月から9月までの4か月間、どれぐらいの人が派遣で来る感じがありますか。
自治会員E	結局、住む場所がないから。この地区だけ10人ぐらい。
大野町長	どれぐらいの人が来るのかによって、この地区だけで10人ぐらい。向こうの静内地区も、入ってきますよね。20人から30人の感じですか。
自治会員E	受入れするところがあればかなり利用すると思う。
自治会員C	昨年なんですが新規就農のところを、臨時でちょっと借りていた。あそこも今全然使わない物件があるんですね。中がボロボロと言っていましたけど、直せば使えるところって何棟かありますよね。
大野町長	<p>町の中には、職員住宅や、教職員住宅もそうですし、更には公住の空いている所など、いろんな物件があるんですね。それには、それぞれタガがはまっている。そのタガのところを整理すればできないことはないと思います。その時に1番問題なのは料金をどうする、という話なんです。だから、それは農家の方々も入ってくるから、農家の方々からもらいますよ。あるいは派遣で来た人達からもらいますよ、1つ屋根の下に3人入ってもいいんだったら3人で分けてくださいよという仕組み作りだけなんです。あとその物件にタガがはまって利用できないようなものもあると思います。これ以外に使うことができないところをどう整理するかだけなんです。全体像が出れば、それは農協とも打合せしながら、こういうところを利用できないかとか、ああいうところを利用できないかという提案はできると思うんで、そこもちょっと詰めてみます。</p> <p>体験住宅はですね、移住の方々はかなり来てまして、昔は、リタイアした人たちが季節のいいときだけ来るというような、ホテル代わりと言ったら語弊ありますが、そのような利用の仕方をされてた面が否定できないんですけど、最近ちょっと変わってまして、40代から30代の人達が来てまして、実際に体験して借家を借りたり、中には家を建てたりという人もいたりして、利用の形が変わってきてかなり混んでるんです。だからその利用を、今10棟ありますけども、そこはちょっと難しいと思うんですけど、前段で言ったようなものは沢山あるはずなので、そこを整理しながらうまく使えればいいなと思います。ただ、通って来なくてはいけないので、そこは確保してもらわなければならない訳ですけども、それについては農政の方に言って、農協とも打合せしながらどれぐらいのボリュームがあって、どういう受け皿を作って、どんな利用の仕方をしてもらうかをちょっと詰めます。</p>
自治会員B	大至急やってもらいたい。
大野町長	自治会員Bさんが元気なうちにやります。

自治会員B	<p>俺が町長だったらすぐやる。</p> <p>今の行政は縦割りだとか横割りだとか、なかなかあっち行けこっち行けと、これがダメだ。1つにしてしまえ。これがややこしくて、もう長引くんだ何でも。これ考えないとだめだ。</p>
大野町長	<p>今ね、昔と違って、それは皆さんその職員の方々の自覚の問題なものですから、自分で始末できなくても、やっぱり相手に相談したら始末できるかみたいな、そういう感覚になってくれればいい訳で、徐々に進んでますから。昔より柔くなったと思います。</p>
自治会員E	<p>こっちの部署ではそうしてあげたいけど、こっちの部署ではだめだとか、そのへん様子をみてあげないと。</p>
大野町長	<p>職員はそうしてあげたいと思ってる。思っているけれども現行の法律の中では無理だなと。そこの無理なところをどう理由を付けて使うようにするか。あるいは無理なものも、あたって解決することが大事なことで、それはチャレンジし続ける。</p> <p>全然話違いますけど、2、3日前のテレビで、災害になった時に、線路を渡っちゃ駄目だなんてあんな馬鹿な話ないですよ。災害起きたら、線路渡って逃げるの当たり前ですよ。それはやっぱり国の方でもそういう見解を出すまでに何年もかかっている訳ですよ。あれ見てもナンセンスな話しをしていると思ったんだけど、あれとはちょっと違いますけども、やっぱりそういう決め事の中で動いてると、そういう事があるので、そこは町として何とか解決策を見いだしていきたい。</p>
自治会員E ・病院の今後について	<p>実は医療の関係ですが、実は私は東別なんだけど、恐らく1番三石の町立病院を利用している、●●さんと自分は。そのくらい三石の町立を利用しています。それで三石の町立で私はもう30年近く、毎年胃カメラの検診とエコー検査を必ずやっている。それと、大腸検査も三石でやっている。今の八木橋先生はかなりそちらが得意でね、自分らも安心して病院にかかっている。広報なんかではよく、病院の再編のことは詳しく出てるんだけど、三石地区では説明会をやってるじゃない。ただ自分らは文書で見ただけであって、本当にこの先どうなるのかなあというところを、少し聞かせてもらえれば勉強なるんですけど。</p>
上田保健福祉部長	<p>三石国保病院の今後なんですけど、今は入院病床をもった中での運用となっておりますが、今後、病院の経営集中改革プランの中で、静内病院、三石国保病院合わせて、経営改善を図っていく計画の内容になってございます。三石国保病院につきましては、その計画の中で、入院病床を廃止しまして、入院機能というのは静内病院のほうに集約するという位置づけの中で、三石国保病院については、診療所として外来に特化した病院にしていきたいと考えてございます。外来ですが、今後、なかなか病院に来られないという方も多数出てくると思いま</p>

	<p>す。そういった方も想定しまして、外に出て行き、診療したいというところで、そういった病院を目指して、今後整備していきたいと考えており、令和8年度末までに、新しい病院を完成させまして、令和9年から新しい病院で稼働していく、というような計画を持ってまして、できれば、外に出て行く訪問診療ですとか、そういったものについては、もう開始しておりますので、ドクターと患者さんと2人のお話の中で、訪問診療に切替えましたというご本人の希望があれば、随時そちらの方に切替えていく、というふうなことを今やっておりますので、そういったものに変更していきたいと考えてございます。何かあればバックアップの病院としましては静内病院で、対応するというごことご理解いただければと思います。</p>
<p>自治会員 E</p>	<p>説明いただきまして理解しました。実は私は家の方で、95歳の母親がいるんですよね。今介護の関係で大したお世話になっていますが、恐らく静内ほどこの訪問介護を含めて、やっている町村は無いのかなとそう思っています。だから、やはりその病院が今診療所という形になっても、これから、とにかく高齢になってくるんですよね。だからその訪問の方を、介護をやっぱりやってもらえば、恐らく不自由無いのかな。無くなると不自由な気がするんだけど、最後やっぱり自宅にいる時にどうしてもらえるかなと、そういうことだと思います。それともう一つ医療関係で、先日道新に大々的に出ましたが、実はうちも徳洲会でいろいろ介護サービスを受けています。これが、今の場所から、無くなるというような話もつばらね、当然代替え地としてあそこにね、高砂の方に建てる計画だったやつが、いろいろ問題あって駄目だと。これが新聞見たら、静内町内に限らず新冠の方も視野に入れてる様な言い方をしたんですよね。これ、実際に、どういった捉え方した方がいいのかなと思ひまして。お願いできますか。</p>
<p>上田保健福祉部長</p>	<p>分かる範囲内になってしまいますが、基本的には、報道で出ている部分でしか私ども承知していないというのが大部分でございます。新しい病院、今199床でやっていますけども、それを250床まで増やした中で新しい病院を建てますという計画というのは、無しになると思います。今の診療科目で199床という病床の中で、違う場所で建て替えをしたいという考えであります。その中で、この地区以外の新冠町さんも含めた中で探していきたいという報道が出てございます。徳洲会さんの方と少し話しましたが、基本は新ひだか町で考えていきたいと、ただ新ひだか町の中で適した場所が無い場合については、新冠町も含めて、広範囲で探していきたいという考えでございますので、基本は、まずは新ひだか町、その中で選定をしていきたいという考えでございます。</p>
<p>自治会員 E ・徳洲会病院について</p>	<p>実は新冠に同級生がいますね、新冠では大歓迎だと。あそこの診療所、あれが累積赤字で30億にまでなっている。このままやったら恐らく40億になるだろう。是非とも来て欲しいとたいした力入っているんですよね。そして温泉の上のあそこの町有地に、造成すれば幾らでも建てるという話で。ただ、今のこの車社会の時代だから、車を何らかの形でバスも走らせてもらえば、さほ</p>

<p>上田保健福祉部長</p>	<p>ど不便は無いと思うんだけど、町としてはやっぱり新冠に行ったら大損失だと思う。これは我々町民が心配する以上に、町も心配していると思いますが、なるべくなら新冠に行かないで、周辺に留まっていたいただければなと思ってます。</p> <p>はい、考えは私も一緒でございます。極力できれば、町内に残っていただきたい。町内にこんな空いている土地ありますよというお話をしながらですね、この町に残っていただきたいという考えではあります。ただ、選ぶのは、徳洲会病院になりますので、そこがどこを選ぶのかというのはちょっと分からないんですが、町としてただ見てるというだけではなくて、色々な会話をしながらこの町に残っていただきたいということを伝えていきたいと思っております。</p> <p>なるべく残るように頑張ってください。</p>
<p>自治会員 E</p>	
<p>自治会員 B</p>	<p>負けなくて頑張りたい。新冠に行くとなれば新ひだか町に入る金は大分違うのではないかな。人口減ったら国の交付金も減っているいろんなことも加味したら相当大きなものになるのではないかな。多少新冠で固定資産税、2、30万要らないって言っても、そんな問題でなく、新ひだか町にとっては結構な損失になるんじゃないのかな。</p>
<p>大野町長</p>	<p>徳洲会病院が、他の町に行った時には、固定資産税とか、法人としての税金ですとか、あるいはそこに勤めてる方が、引っ越しすると影響はありますよね。でも、そういう影響よりは、この町もそうなんですけど、管内的にも新ひだか町は中心地にある、なおかつ救急は、徳洲会だけじゃこの辺の救急は全部捌ききれないんですよ。ですから徳洲会と静内の町立病院で捌いて、東の方は、浦河日赤ありますけど、そういう面もあります。地域としてどう考えるんだっていうのが1番大事かなって思っています。</p> <p>おっしゃる通りうちの町から無くなったら、町長何やっているんだと皆さんに怒られますので、僕もそんなつもりはないですけども、極力この町に、徳洲会が残って欲しいと思ってますから、それなりの動きだとかそれなりのアプローチはしますが、もっともっと大きな目で見ると、この地域として医療構想どうするんだと言った時にも、僕は、今、浦河日赤も大変な状況になってますので、将来的に浦河日赤の方がもっと大変になってきた場合には、ここから東の方々もうちの町の病院である程度ケアしなきゃならなくなるんです。その時にやっぱり徳洲会って核になるんですよ。そういうことを色々考えると、地理的にも真ん中にある私どもの町で、うちの町から西のほうは、極論を言えば苦小牧に真っすぐ走ったほうが早いんですよ。新冠は別ですけどね。日高町あたりだったら、苦小牧の高規格でまっすぐ行ったほうが早い、そういう面もありますので、そういうところも含めながらしっかりと徳洲会さんにはですね、お願いをしていきたいと思っております。</p>
<p>自治会員 B</p>	<p>三石病院は新しくするんでしょ。何処に建てるの。</p>

大野町長	<p>今ですね、三石地区の方々で6名出ていただいて、どこに建てるか、という検討委員会を立ち上げたんですよ。それで、第1回目は先週会議を開いています。その時は、三石の方々と、それから、北海道科学大学の副学長さんをお願いして来ていただいて、その方は工学部の方で、まちづくりですとか、あるいは防災の観点ですとか、そういうノウハウがあることから、その方も入れながら、地元の人達と三石の連合会長さんも入っていますけども、そういう中で今お話を進めています。早ければ年度内に決めていただいた中で、来年すぐさま、場所が決まれば6年度で実施設計をかけて、7年8年の2か年で、建物を建設する予定です。先程担当部長も話しましたが、9年度の頭から、早くできれば早く前倒しでオープンしますけど、そんなことで考えています。やはりベッドを無くすに当たっては、三石地区の皆さんから反対意見、説明会でも反対の意見をいただくんですけれども、これはやらざるを得ないというふうに思っていますし、反対する意見の中でも、例えば足をどうするんだとか、救急の時にどうすんだろうとか、色々な質問があるんですけど、そういうところにはきちっとした対応策をしながらやっていきたいなと思っています。恐らく、年度内に場所は決めていただけるだろうと思っています。</p>
自治会員B	<p>なるべく、低い所じゃなくて津波の関係があるので高い所に持って行った方がいい。今からの建物は、官公庁も全部そうだけど、高い所に持って行かないきゃやっぱり駄目だ。低い所では駄目だから高い所に建てる様にして貰った方がいい。</p>
自治会員E ・漁業者について	<p>恐らくこれは漁業者から本来出ない声だと思ってしまうんですけども、浜、非常に今厳しいんですよ。やっぱり海水温度が上がったりして。豊浦の方で今、陸上養殖をもう本格的に始めている。今、春立小学校があります。ここ、なかなか手を挙げて入ってくる事業者がない。あそこら辺りをうまく使えば、陸上養殖なんかだったら、体育館もあるし、すごく面白いと思うんですよ。漁業者からはそういう声はあんまりないんですか。</p>
大野町長	<p>漁師の方々は今、赤潮の被害から始まってですね、海水温の上昇によってかなりダメージを受けています。赤潮被害で、国が15億だと思いますけども、被害対策の予算を組んで、それぞれ、漁業者の方が被害状況の調査ですとか、資源調査をする時にお金を出すような形で、少しずつお金は落ちているんですけども、アキアジは去年の3割以下ということで、平時に比べたらもう2割ぐらいしか獲れていない話になっていますけれども、そういう中で今、陸上養殖の話は、水面下で何件か計画されている話だと聞いています。ここで公にすることはまだできませんけども、そういう考え方を持っている方はおりますけども、それは漁師さんから自発的に出てきている様な話では無いです。外からの話が多い。その時に当然建屋があるのは、学校になりますので、学校を利用しようかという話がありますけども、まだ現実問題として具体的に、ここでこれをやろう、あれをやろうということまではなっていない。恐らく漁師さん達は</p>

	<p>やるとしてもですね、漁協さんが中心にならないと、なかなかできないだろうと。そうした場合に、今、漁協さんも水揚げが落ちていると、やっぱり漁協自体が経営厳しいですね。日高地区に今、保冷施設の大きい加工場を作りましたから、そういうものも動かしながら、また違うとこにというのは、漁協さんとしても辛いのかなと思いますので、そこはうまく外からのお金ですとか、外から入ってくる人、企業さんがいれば、そこと地元の両者をマッチングして、新たなものを作るという事はできるかなと思いますんで、まだ水面下ですけども、具体的にできるように、私もちょっと話はしていきたいなと思います。今、2種類ぐらい、魚種は別ですけども、耳に入って来ていますね。</p>
<p>自治会員C ・資格の助成について</p>	<p>通年雇用促進協議会さんから、資格の取得に関わる助成っていうのがあるんですね。これは、季節労働者に限定されておりまして、私も実は昨年、どうしても仕事上フォークリフトの免許が必要で、取得しました。私自身が、新冠にピーマン出荷しているということもありまして、新冠の農家の方がリフトを運転しているので、農協の助成あるのかと聞いたら、新冠町からの助成を受けていると言っていて、農業者の人に対してのそういう助成は新ひだか町の場合は無いんですかね。</p>
<p>水谷産業建設部長</p>	<p>町としては、講習会とかは、やっている。</p>
<p>自治会員C</p>	<p>新冠町はやっている。</p>
<p>大野町長</p>	<p>新冠町がやっているかどうかというのは、僕、承知していませんけども、新ひだか町としてはやってないです。通年雇用促進協議会、それは厚生労働省の流れの中で作った段階で、ターゲットを絞りそこに対してはやっています。農業をやっている方々が資格を取る時に、町として助成をやっているかっていうと、やってないですね。</p> <p>新冠がどんなやり方をしているのかは僕分かってないんで、そこはちょっと聞いてみたいと思います。</p> <p>話変わりますが、ピーマンを作っているんですか。こっちで。(はい。)へえ。【…聴取不能…】(1:01:17)</p> <p>それ、ピーマン今年良かったでしょ。【…聴取不能…】(1:01:23~1:02:08)</p>
<p>大野町長</p>	<p>今、実験センターで、例えばミニトマトでも何でもそうですが、連作障害があったり、あるいは、手間がかかるから、作型を変えて、やらない時期を作って、やらない時期のところには何かを作って、手間がかからないもの何か無いか、ということで、今実験をやらせてます。それが、1年目やって、結構できたんですね。また来年も、それをやると言っていますが、そのものに限らず、違うものを入れながら、作型を少し変えて、手間がかからないようなものを、尚</p>

	<p>且つ、農薬だとか肥料だとかをやらなくてもいい、そういうものを、第2の作物っていうふうには言えないかもしれないけど、そういうものをちょっと研究して欲しいと言って、今年からやってもらっているの、皆さんも、何か要望あったら、こんな研究やってみて欲しいと、農政のほうに言っていただいて、どんどんやった方がいいと思うんですよ。</p>
<p>自治会員E ・今後の作物について</p>	<p>実はね、昨日新冠のピーマン生産者と一緒に、懇談会やってきたんですけど、新冠では、例えばこの今の状況がいつまで続くかという保証が無い。それで、サツマイモ、全量ホクレン出荷で、苗はホクレンから。これを既にもう模索している。だから、町長言われる様に、三石の実験センターもね、例えば静内のハウス団地でも、そこら辺り次の作物を研究して、こういったことが必要だ。</p>
<p>大野町長</p>	<p>それやらないと、絶対駄目なんですよ。やっぱり現状維持のままやっていたら、絶対駄目ですよ。ちょっとずつでもいいから変化を求めて、チャレンジする、そのチャレンジが、農家の人たちが全部お金出して、チャレンジするのは博打だよと、それは実験センターあるんだからちょっとやってみて下さいと、そんなような機能分担しながら作り上げていくことが必要だと思う。</p>
<p>自治会員E</p>	<p>もっとう、なんていうか、気温が上昇すれば、例えばピーマンももしかしたら頼りないかも知れない。サツマイモならいいかも知れない。もう、既にそういう目的で採っている。</p>
<p>大野町長</p>	<p>落花生作っている所もある。落花生なんて北海道では無理だと思っていたんだけど。そういうものというのは、農家の皆さんが自分で研究して、少しの補助を使って、作る事も重要です。やってみただけでできそうだから、これ作型改型やるために機械がどのようなものがあるとか、そういう研究やってみてくれやって、そういう事っていうのは農政の方でやって、勉強していった方がいい。</p>
<p>自治会員C</p>	<p>昨日たまたま、農業士の集まりもあって、僕も行ってましたが、ピーマンに関しては、良かったのは新冠だけだったんですよ。同じ道内でも、空知管内、上川管内、前年度対比で言ったら、70%、80%だそうです。気温のことを言うと、新冠がすごく良かったと言っていて、そこよりも2度ちょっと高い所が、もう既に駄目になっているので、普及センターの所長さんも言いましたが、8月に関しては、4℃ちょっと高い状態でした。そこからもう、2℃も上がってしまったら、ピーマンも厳しくなるというような話があったんで、だから今言われたように、他のものも模索するというのも、大事じゃないかな。今年もそうなる可能性も、往々にしてあるかなという話です。</p>

<p>自治会員E ・畑地化につて</p>	<p>実は先日、●●さんから、ちょっと厚真の方の情報を聞かせて貰ったんですけど、今この畑地化の関係で、これ、4年後なんですね。これどういった方向でね、進めて行くか。これはもう、農家の人が勝負を、それから農協も入れて、もうある程度考えて行かなかつたら。駄目ならそれで終わりだから。厚真の話を●●さんから。</p>
<p>自治会員B</p>	<p>厚真は、畑地化になっているのが900町歩なんですよ。900町歩畑地化したということで、町長や組合長はもう真剣になってやめてくださいっていう、頼んで歩いたって言うんですよ。それでもやっぱり畑地化に、900町歩。何を作付するんだって言ったら、全部かぼちゃを作付けする。あとは、離農。畑地化になってお金が入ったら離農する。あそこは地震の関係で、全部田んぼを整地したんですよ、国のお金で。それでもう、やめる形にして、離農が多くて、全部かぼちゃになった。これ、新ひだか町では全体的に、畑地化は何町歩ぐらいになっているんでしょうかね。</p> <p>新ひだか町の場合は、畜産関係があるから、ほとんどの人がもう、牧草だよ。だけど将来的にこれ、牧草もそんなに要らなくなってくると思うんだよ。やはり、地域にしたらやっぱりハウスになってくる。手っ取り早いのが1番ハウスだから、金になるのがハウスだから。これからやっぱりいろんな作付け考えていかなきゃならん時代に入っているんだね。町のほうにも色々と、農協さんもそうだけど、勉強していただきたいと思うね。</p>
<p>自治会員E</p>	<p>●●さんは農業委員会の会長という立場で、先々非常に心配している。これは恐らく町の部分で心配していると。自分らが思えば、今回の畑地化の支援というのは、技能給付金だなあと。特にね、高齢化している人達というのは、この機会にもう管理できなくなるんですよ。</p> <p>それで、やっぱり今、再生協議会なんかで、十分検討されていると思うんですけどね。やっぱり農家の人も困難みたいなんですけど、やっぱりやる時期があるんでないのかね。まだ、お金出ているうちはいいんだけどね。これ相当みんな生産者、農家の人も不安だし、やっぱり町も不安だし、農協も不安。どういふふうな方向に行くのか。</p> <p>●●さん言われたように、厚真みたいなケースもある。だから、かぼちゃ植える、あそこで約半分かぼちゃ植えるらしいんだけど、それは収穫するのはほぼ目的でないもんね。放任する。そうってしまったので、あそこは激甚災害であれだけ整備して、新しくなりましたってすぐやっぱそっちの方向に行くのはちょっと、行政としては困る。これからの課題ですね。畑地化のあとどうするか。</p>
<p>大野町長</p>	<p>1番必要なのは、さっきおっしゃったとおり、農家の人たちが地区ごとに集まって、そこに農協と町が入って、ここの農地の作付利用をどうする、ということ、今これ農事組合ってあるんですか。例えばそういう単位で、現場まで行って農協中心になってやらないと駄目だというのが一つですね。それは農政のほうにも、従前から話してあるんで、今までは、大きな牧場さんが牧草刈る</p>

	<p>のに、買い取ったり借りたりしながらやってきたけど、もちろんそれでは済まなくなりますから、それ農政の方にオーダーしてありますので、農協さんと一緒にやると思うんですけど、何よりも、農協さん自体も、やっぱり人がいないというのがあって動けないんですよ。だから、そのの所はみんなで動ける、動けないは別にして、こういう集まりなら、こういう集まりの中で、みんなで話したら、何かいい知恵も出るし1つの方向に向かうような、まとまりもできるんでね、そういうことを続けていくことが必要かなというふうに思いますけどね。</p>
自治会員 E	<p>町にしても農協にしても、振り回されるんだよね。去年の12月28日に畑地化のお金が入った。急にその通達が来てね、やんなさい。それをやる現場のほうかね、混乱すると思うんだよね。限られた人の中で期限決められてやんなさいってやり方。本来、これは、許されることではないんだけど、仕方なくやっていると思う。やっぱり町長言われたように、やっぱり地区ごとで集まって、将来のことを語る、そういうことがやっぱり必要だと思うね。</p>
自治会員 F	<p>春立小学校で、外国人を入れるとかというのはどうなのか。あそこを改装して、使うことはできないんですか。</p>
大野町長	<p>春立小学校は、3年ぐらい前から話が来てる人がいるんですよ。けども、その方の都合によって、延びているんですよ。延びているので、誰か使う人いらいますかと、募集はしてるんですけど、実はそういう方がいる物件なんです。だから、今おっしゃったようにあそこを改装して、何か、ちょっと木製のベッドでも作りながら、食堂みたいな作って、自分たちで自炊でみたいな、そんなイメージで使うということはやぶさかではないのかもしれないけども、それを町営でやるかという、そこはちょっと抵抗があると。</p>
自治会員 F	<p>個人がやるって言った時に何か補助みたいなのは。</p>
大野町長	<p>一定程度の人を雇って行くと、町の企業立地促進条例があって、そういうところでやることもできるし、今創業支援と言って、新たな商売をやる人たちに支援金を出すような補助金も去年からやっていて、今年からちょっと多めにやっているんですよ。何かそういうものに合致するようになれば、出る可能性はあります。</p> <p>でも、あそこでかいし、暖めることだけ考えても、大変ですよ。</p>
自治会員 F	<p>外国人10人規模であれば、教室二つで多分足りるんですよ。</p>
大野町長	<p>町としてみれば色々なことは発想できるんですよ。さっき言ったように宿泊施設にして、みんなで自分たちでご飯食べてやるような建物を造って、そこから仕事に行くというのもあるんだけど、如何せん大き過ぎるから、あれは3年ぐらい前から欲しいと言っている人に、何とかお渡ししたいなと思います。</p>

<p>閉会挨拶 大野町長</p>	<p>ありがとうございました。住民の皆さんの言ってることは分かりますんで。ただ一つだけですね、さっき農業の話をしましたけども、これだけブランド化したミニトマトを、これだけの、全国で出してるものがあるもんですから、そこを捨てていくということは、私は皆さん無いと思いますけども、次のものを探した時にそれがブランド化する、というまでには何年もかかるもんですから、そこを上手にですね、増やしていくような形を作りながら、やっぱり今のあるものを大事にするっていうことも、諦めずにですね、進んでいただきたいというふうに思います。ブランドっていうのは大事です。1回無くすると、それをもう1回再構築するためには、少なくとも20年はかかるんだろうというふうに思いますので、できる限りそこを大事にしながら新たなものに取り組んでいただきたい、というふうに思います。本当にざっくばらんな意見交換をありがとうございました。私も勉強になりましたので、また、職員とともにですね、一生懸命前に向きながら仕事をしていきたいというふうに思います。本日はありがとうございました。また、日曜日、顔出しを致しますけどもよろしくお願い申し上げます。</p> <p>どうもありがとうございました。</p>
<p>閉会</p>	<p>18:56 終了</p>